



共 助



美乃浜学園シンボルキャラクター
「ふくみのちゃん」

ひたちなか市立美乃浜学園
学校だより 第2号
令和8年5月1日

アントレプレナーシップ教育と地域からの学び



本校では、令和7年度より5年間の「特色ある教育活動パイロット研究推進校」の県指定を受けて、「アントレプレナーシップ教育」に取り組んでいます。アントレプレナーシップとは、「様々な困難や変化に対し、与えられた環境のみならず自ら枠を超えて行動を起こし、新たな価値を生み出していく力」を指します。

現在の世界情勢に目を移すと、想定外の事態が頻発しています。これまでの常識が、通用しないことに遭遇することも、珍しいことではなくなってきています。この状況が今後さらに加速していくことは、誰の目にも明らかです。これまで主流の考え方であった社会の変化に対応するという受け身の姿勢から脱却し、主体的に新たな価値やビジョンを創造してよりよい社会と幸福な人生の創り手となる児童生徒の育成していく視点は、今後重要性を増していくと考えます。そのような児童生徒の育成には、アントレプレナーシップの考え方を取り入れた教育活動を推進していくことが有効と捉えています。活動の方向性としては、一言で言えば「想像と創造」です。詳しくは、自分の考え等を根拠とともに明確にしなが、対話や議論を通じて多様な考えを理解したり協働したりすることで自分の考えを広げ深めること、自ら問いを立て、解決方法を模索して計画を実行し、問題を解決に導き、新たな価値を創造していくとともに、新たな問題の発見・解決につなげていくことです。

美乃浜学園は、豊かな自然に恵まれた地域にあり、たくさんの地域の皆様、保護者の皆様に支えていただきながら地域の産業を生きた教材として学ぶ教育活動を進めてまいりました。その中で子供たちは、自分たちの学びの原点でもある地域の良さを知り、魅力を感じ、今日も学び続けています。



今後も、アントレプレナーシップ教育を中核に置きながら、生活の中より問いを見出し、課題を立て、解決する活動を進めながら、地域に生きる一員として、地域を深く知り、地域に寄与する態度の育成を目指してまいります。
(校長 開田晃央)

元気いっぱい、1年生！

8日（火）に入学した53名の1年生は、毎日元気に登校し、給食もたくさん食べて、充実した毎日を送っています。初めての学校生活に少し不安な様子もあった1年生でしたが、6年生が朝の準備のお手伝いをし、優しく1年生に声を掛け、ランドセルの片付け方や、連絡帳の提出の仕方等を教えたり、一緒に読書やお絵かきをしたりしてくれたので、安心して学級で過ごすことができています。慣れない1年生の面倒を見る6年生は、とても頼もしく感じました。初めての給食では、みんな笑顔で「全部食べたよ！」「おいしかった！」等、嬉しい会話がたくさん聞こえてきました。

また、授業中は、姿勢をよくして先生の話を聞いたり、体育や休み時間には、人工芝の中庭で元気に体を動かしたりしています。教室から上履きのまま、中庭に出られるのは、美乃浜学園ならではのです。児童たちが楽しく伸び伸びと生活する中で、心も体も大きく成長していけるよう、全職員で見守っていききたいと思います。



5月22日(金)スポーツ祭のお知らせ

◆今年度は、部活動の地域展開に伴い、休日に地域クラブ活動に参加する生徒も増加傾向にあります。従って、児童生徒全員で行事に参加し、日頃の取組や努力を精一杯発揮できるようにするため、学校行事を平日開催としました。たくさんの地域の皆様のご参加をお待ちしております。駐車場は、旧平磯中学校の駐車場をご利用いただくか、送迎または海浜鉄道等をご利用ください。児童生徒の頑張る姿を是非ご覧ください。

部活動保護者懇談会

7年生が新加入したことにより、更に部活動が活気づいています。5月1日（金）には部活動の見学並びに保護者懇談会を予定しています。活動の様子をご覧いただき、懇談会にもご参加いただければと思います。

児童生徒総会

4月27日（月）5校時に、児童生徒総会が行われました。美乃浜をより良くするために、5～9年生が集まり、活動の基本方針や今後の活動予定について共通理解を図りました。児童生徒がどんな自治的な活動をしていくのか楽しみです。